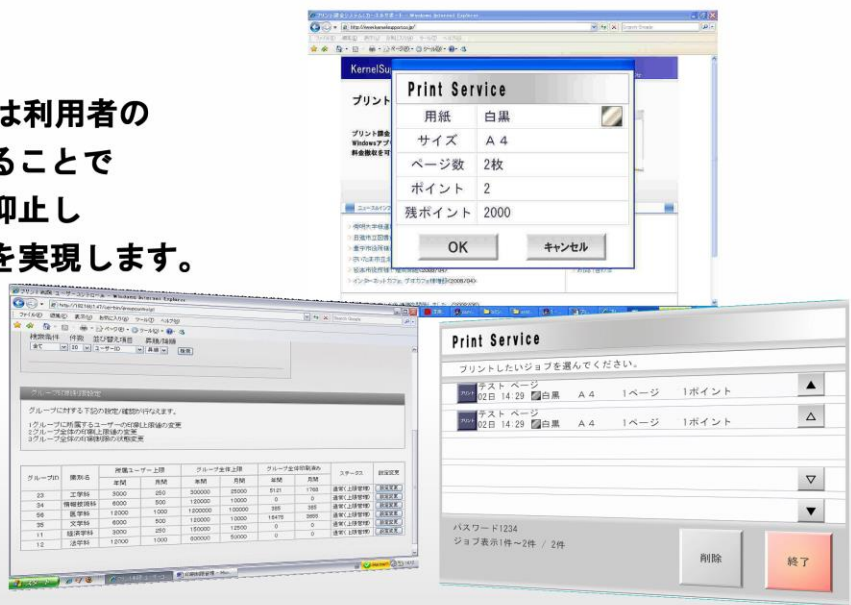


エプソン対応Ksプリント管理システム

Ksプリント管理システムは利用者の印刷枚数に上限値を設けることで無駄な印刷や私的印刷を抑止し印刷コストの大幅な削減を実現します。



お客様に合わせて最適なシステムを構築します。

Ksプリント管理システムはお客様の運用形態に合わせてAD/LDAP/ICカードなど複数のユーザー管理方式に対応しています。またカスタマイズにも柔軟に対応し、お客様の状況に即した最適なシステムを構築します。

ユーザー/グループごとに上限設定が可能

利用者ごとの印刷ポイント上限値を設定して、無駄な印刷の抑止を行います。また工学科、文学部といったグループ単位での上限値設定も可能です。

用紙サイズ、カラー別に自由に単価設定できます

同じ用紙サイズでも、対象データをモノクロで印刷するかカラーで印刷するかによって印刷コストが変わります。Ksプリント管理システムでは用紙サイズ、カラー/モノクロ別に1枚当たりの印刷ポイントを設定可能です。

対応プリンター

エプソン社のNetSDKがサポートしているプリンターと大判プリンタMAXARTシリーズをサポートしています。

フレキシブルなプリンタ運用が可能

印刷データの印刷方式はPC教室での授業時等の印刷に適している直接印刷、カフェテリア等での自由使用時の印刷に適しているオンデマンド印刷をサポートしています。管理者の設定等により印刷方式を変更可能です。

プリンタ監視、リモート保守が可能

プリンタのステータスを監視し、障害時にメールで報知するプリンタ監視機能により、消耗品の監視やプリンタ障害の監視が可能です。ネットワーク経由でサーバや制御端末の保守を行うリモート保守機能を利用した障害対応が可能です。

課金システムへの機能拡張も可能

コイン式課金装置やプリペイドカード装置などを使用したプリント課金システムへの機能拡張が可能です。

印刷されたことが確認されてから印刷ポイントをカウントアップします。

プリンターに出力されたことを確認してから印刷ポイントをカウントアップします。紙詰まり、トナー切れ等のトラブル発生で印刷されなかった時は、印刷ポイントをカウントアップしません。

Mac、UNIX/Linuxからのプリント管理にも対応

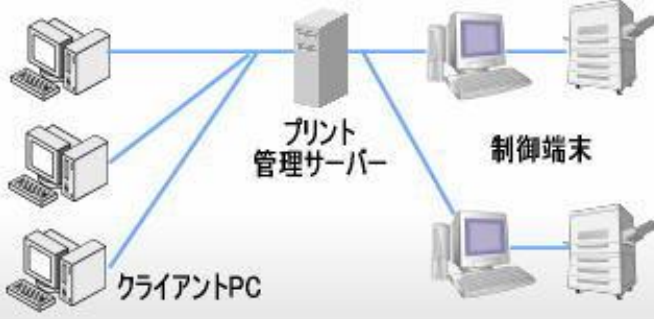
クライアントOSはWindowsに加えてMacに対応。UNIX/Linuxにも対応しています。

クライアントPCでの操作



- 1 クライアントPCではアプリケーションから通常の印刷操作をするだけです。
- 2 印刷するサイズや部数などを指定します。
- 3 枚数や印刷ポイントが表示されます。

プリント管理システム構成図



印刷データがサーバーに送信されます。

クライアントPCから印刷された印刷データはプリント管理サーバーに送られスプールされます。スプールされた印刷データの印刷方式は直接印刷とオンデマンド印刷を選択できます。

直接印刷では印刷データは制御端末を経由してプリンタに送られます。オンデマンド印刷では制御端末でユーザ認証後、印刷データを選択してプリンタに送ります。プリンタに送られた印刷データの排紙を確認後、利用者の印刷ポイントを更新します。

オンデマンド印刷での操作



- 1 ユーザーIDを入力します。(タッチパネルまたはマウス)
- 2 印刷ジョブの一覧が表示されます。印刷するジョブを選択します。
- 3 最後に印刷ポイントがもう一度表示され、印刷が開始されます。

(開発・販売) 株式会社カーネルサポート

〒244-0843
 神奈川県横浜市栄区長尾台町251-3
 TEL:045-851-4811 FAX:045-851-4811
 e-mail sales@kernel-support.co.jp
 HomePage <http://www.kernel-support.co.jp>

お問い合わせ先

